

あなたのすこやかで明るい毎日のために。

■ 広 報 誌 ■

につけんきょう

Volume

02

2016 春・夏

特集 拠点訪問

2016
3/1
OPEN

伊勢崎健診プラザ

施設もサービスもリニューアル。

お客様のニーズにお応えする健診施設を目指しています。

- につけんきょうTOPICS
- 季節の健康メモ [春・季節の変わり目に不調を感じたときは?]



一般財団法人 日本健康管理協会



伊勢崎健診プラザ



オープンしたばかりの「伊勢崎健診プラザ」の外観。280台収容可能な大型駐車場完備。

2016
3/1
OPEN

施設もサービスもリニューアル。
お客様のニーズにお応えする
健診施設を目指しています。

2016年3月1日、伊勢崎健診プラザが移転・リニューアルオープン。清潔感のある白い3階建ての社屋は、フロア面積も以前に比べ約1.5倍と大幅増。しかし、その広さ以上に、新・伊勢崎健診プラザには注目すべき新しい取り組みが満載です。中山伸二理事にお話を伺いました。



中山伸二理事

お客様の声に応え、 女性エリアを新設

3月1日、伊勢崎健診プラザはリニューアルオープンいたしました。フロアも広くなり、これからはより一層充実したサービスをご提供すべく心がけてまいります。

今回のリニューアルのポイントをいくつかご紹介します。まず、プライバシーへの配慮を徹底したこと。

以前から、月に2回、女性のお客様だけに受診していただく



受診者はすべて女性の「女性専用デー」。

「女性専用デー」を設定。「安心して気兼ねなく健診を受けられる」とご好評をいただいております。

この「女性専用デー」を継続しながら、さらに今回「女性専用エリア」として、女性のお客様だけしか入れないエリアを設定しました。

ここでは、マンモグラフィ、乳腺エコー、子宮癌検診など、婦人科の検査を集中して行うことができます。たとえ職員といえども、男性は入室禁止ですから、精神的にもリラックスして検査を受けていただくことができます。



女性専用エリア

プライバシーに配慮した 半個室の間診スペース

もうひとつ、プライバシー配慮という観点から、1階受付の脇に半個室の間診スペースを設けました。女性スタッフがマンツーマンで対応しながら、特定健診の間診検査や嗜好品などについて伺います。お客様のなかには、事前に送付された書類にすべて記入する時間がなかなかない、という方もいらっしゃいます。そんな方は、こちらでお話を伺いながら書類を作成していきまます。項目によっては個人情報に触れることもあるでしょう。半個室の間診スペースなら、プライバシーが確保されますので、近くに他の人がいても不安に思うこともなくなります。

ゆったりとしたスペース、 落ち着いた雰囲気 の検査フロア

スペースが広くなっただけでなく、全体的にゆったりと落ち着いた雰囲気での健診が受けられる空間作りを努めています。たとえば、1階受付前の3人



プライバシーに配慮した間診スペース。



受付





健診車が直接職場にお伺いし、健康診断を実施する「巡回健診」にも力を入れています。

アンケートで ご要望があれば、 必ず改善の努力を

とくにX線は、デジタル化して精度も高くなり、さらに被曝量が少ないというメリットもあります。震災以来、放射線量については意識の高いお客様が増えています。お客様が不安を感じることはないように、配慮する必要があると考えています。



カフェテリアで健診結果をお待ちいただけます。

つねにお客様のニーズにお応えする健診施設でありたい、それが私たちの、オープンから一貫した思いです。
職員の接遇、ご案内のわかりやすさ、施設の雰囲気などについて、常日頃からお客様のアンケートをとらせていただいています。よい評価をいただいたサービスについては、当然継続してまいります。しかし、ときにはお叱りの言葉をいただくこともあります。「急いでいるのに待たされた」「今日の食事はおいしくなかった」このような声は必ずスタッフに伝えます。そして、次はどうしたらよいかそれぞれが考え、毎年改善するように努力しています。すると「去年指摘したことが改善されている」と次のアンケートに書いてくださる。そこに少しだけ喜びを感じ

じて、次のステップに進んでいく、という繰り返しです。
「すべてはお客様のために」の精神で、スタッフが気持ちを一途に
今回、施設が広く、新しくなったことで、スタッフの意識も変わったと思います。ユニフォームも一新しました。お客様に最大の医療サービスを提供するために、自身も最良のモチベーションをもってもらいたいと考え、一人一人が自分に合ったカラーを4色の中から自由に選択できるようにしています。
お客様もまた、今まで以上に質の高いサービス、負担が少なく精度の高い検査を期待しているらっしゃると思います。それに応えるべく、スタッフ一同、気持ちをひとつにして取り組んでいきたいと思っています。
すべてはお客様のために。
リニューアルして、施設やユニフォームなどいろいろなものが変わりましたが、この精神だけは、変わらずに持ち続けていきたいと思っています。

【移転した新所在地はこちら】



伊勢崎健診プラザ

〒372-0822 群馬県伊勢崎市中町655-1
(新354バイパスコジマNEW伊勢崎店・南)

伊勢崎健診プラザ



人間ドックフロア

お客様のご案内係 フロアコンダクター

お客様のご案内係として、接遇の専門スタッフ「フロアコンダクター」を配置しています。
今までは、各検査のスタッフが「では次は〇〇の検査に行ってください」とご案内していました。しかし、それだけでは十分ではない場合があります。
そこでフロアコンダクターが、お客様に寄り添って、カルテをお預かりして、次の検査ブースまでご案内する、という取り組みをしています。お客様にとっては、健診は年に1度のこ

機材の最新鋭化・ デジタル化で、 検査精度も向上

サービス面ばかりでなく、検査精度の面でも、リニューアルを機に大きく進化しています。
胸部X線、胃部X線、マンモグラフィ、内視鏡、マルチスライスCTをはじめ、ほとんどの機器を最新鋭のものにしています。

と。場所がわからない、把握できていないのは当然です。適切なご案内がやはり必要なのです。また、内視鏡、レントゲン、婦人科など、人によって時間のかかる検査では、どうしても待ち時間が発生してしまいます。待っている間、ご自分の順番がわからないと不安に思われます。
そんなとき、いつでも話しかけられるフロアコンダクターがいれば、「私はあと何番目でしょうか?」「3番目なので、あと15分ほどお待ちいただけますか?」などご案内ができます。
現在、2階検査フロア全体に目が届くように、4名のフロアコンダクターがサービスにあ



にっけんきょう TOPICS

日本健康管理協会では、新宿、伊勢崎、とちぎ、山形の拠点を通じて、定期健康診断や人間ドックなどを行うと同時に、健診の大切さを多くの方々に知っていただくための努力を重ねています。



Yamagata

山形健康管理センター

- ◆ 女性技師による乳がん検診など、
- ◆ 地域に愛される健診センターを目指しています。

平成25年の施設全面リニューアルより約3年。以前にも増して多くのお客様に受診していただいております。女性技師による乳がん検診、午後の健康診断実施、循環器バスによる健診等が、ご好評をいただいております。平成27年12月よりストレスチェック制度が始まりましたが、当センターでも企業の皆様が心身共に健康で過ごせるよう設備・サポート体制を充実。地域に愛される健診センターとしてスタッフ一同サービスに努めてまいります。



Shinjuku

新宿健診プラザ

- ◆ LOX-index検査をはじめ、
- ◆ 新たな取り組みを進めています。

平成28年度より人間ドック及び生活習慣病健診のオプションとしてLOX-index検査に対応。LOX-indexは、脳梗塞・心筋梗塞発症リスクを評価する最新の指標です。この他、内視鏡検査の枠を増やす、脳ドックの提携医療機関を増やすなどの対応で、今まで以上にご予約がとりやすくなりました。今後とも、お客様が快適に、安心してご受診いただくために、より良いサービスをご提供できますよう、さまざまな取り組みを進めてまいります。



Iseaki

伊勢崎健診プラザ

- ◆ 移転リニューアルで、
- ◆ スタッフもより高い意識でサービス提供。

平成28年3月1日、移転リニューアルオープン。フロアも広くなり、施設も充実して、お客様をお迎えています(詳細は特集ページで)。150名のスタッフもさらに一人一人が意識を高め、自主的に適切な行動ができるよう努めています。その象徴が4色のユニフォーム。職種や職階によらず自ら選んだ色を着用することで、自主性を育みモチベーションを高めています。今後とも、新たな心構えでより一層充実したサービスを目指してまいります。



Tochigi

とちぎ健診プラザ

- ◆ 開業2年目を迎え、週3日オープンに。
- ◆ 快適で効率的な健診を心がけています。

平成27年オープン初年度は週2日オープンでしたが、平成28年度から毎週水・金・土の週3日体制に。施設全体のバリアフリー化、すべての検査設備をワンフロアに配置したレイアウト、待ち時間を短縮するための受付時間の細分化など、お客様に快適かつ効率的に受診していただけるよう心がけております。さらに、毎週金曜日は婦人科設定日とするなど、昨今の女性顧客ニーズにも対応。皆様にご満足いただける施設を目指しています。

春 季節の変わり目に 不調を感じた ときは?

「近頃、なんだか気分がすぐれない」「体調がよくなって」季節の変わり目は、そんな人が多いもの。とくに春は、気温の変化、花粉症、転動、異動、昇進、引越など、さまざまな環境の変化が起こりがち。こうした変化が無意識のうち心と身体に影響を及ぼし、脳のエネルギーが不足したり、体が対応しきれず疲れやすくなったりするのが原因です。自分自身でできる対処法をよく知って、上手に乗り切りましょう。

「眠れない」「寝れてもすぐに目が覚める」

こんな時は脳が活発に働いている状態が続いています。
脳の興奮を抑えるために就寝前はリラックス。

●就寝前4時間のカフェイン摂取を避けましょう。●就寝前は早めにテレビを消し、パソコンをやめましょう。●眠くなくても部屋の電気を消して横になってみましょう。●寝る前のお酒は、1杯だけ。飲酒は少量だとリラックスできますが、飲みすぎは睡眠を浅くします。

「何をしても楽しく感じない」「興味がもてない」

こんな時は心や身体が疲れています。

●あえて何もせずボーッとする時間をつくってみましょう。●物事を深刻にとらえずのんびりと構えることを意識してみましょう。●趣味があれば趣味に集中してみましょう。集中していると、だんだん「楽しい」という感情が湧いてきます。

「なんとなく不安」

こんな時は心と身体が緊張した状態です。
心と身体力を抜きましょう。

●深呼吸をしましょう。●深くゆっくり呼吸をすることでリラックス効果が高まります。●マッサージを受けるのもいいでしょう。

「疲れやすい」「気が重く感じる」

こんな時は脳や心のエネルギーが不足しています。
脳や心のエネルギーを補充するために…

●仕事の仕方や量を再検討するなど、頑張りすぎないようにしましょう。●脳が活動するために必要な糖分(チョコレートや飴、果物など)を摂取しましょう。●視点を変えて何か楽しいと思えることを探してみましょう。●自分に厳しくしていませんか?自分に優しくすることも必要です。●鏡を見て笑顔をつくることも効果があります。

元気なあなたでいるために

人は傷んだ部分をあまり使わないようにすることで回復していく力を持っています。そのため使いすぎてしまった脳をまずはしっかり休ませること(十分な休養)が大切です。また、物事のとらえ方を少し変えてみるだけでラクになることもあります。いろいろな対処法をご紹介しましたが、自分に合った対処法を上手に組み合わせ取り入れていきましょう。

日本健康管理協会 拠点のご案内



新宿健診プラザ

〒160-0021
東京都新宿区歌舞伎町2-31-12
●施設健診のお問合せ：03-3209-0211
●巡回健診のお問合せ：03-5273-8204



伊勢崎健診プラザ

〒372-0822
群馬県伊勢崎市中町655-1
●施設健診のお問合せ：0270-26-7700
●巡回健診のお問合せ：0270-26-7711



とちぎ健診プラザ

〒323-0822
栃木県小山市駅南町6-14-18
●施設健診・巡回健診のお問合せ：0285-28-3111



山形健康管理センター

〒990-0813
山形県山形市桧町4-8-30
●施設健診・巡回健診のお問合せ：023-681-7760

編集後記

今号は、移転リニューアルオープンした伊勢崎健診プラザをご紹介します。今後も広報誌につけんきょうでは、各拠点の地域に根ざした活動内容をリアルタイムにお伝えして参ります。

日本健康管理協会 公式ホームページ
<http://nikkenkyo.or.jp/>
ご意見・ご感想をお寄せください!
j-ishikawa@nikkenkyo.or.jp